

日本共産党を代表し、以下、2本の議案に対する討論を行います。

まず第1に、議案98号流山市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について、及び議案80号H30年度流山市一般会計補正予算（第3号）について関連があることから一括して、反対の立場で討論を行います。

今議案は、流山おおたかの森駅南口のショッピングセンター内にある出張所を北口に設置する公共施設内の2階へ移転させ、市民窓口センターに変更するというものです。

反対の理由の一つに、今おおたかの森駅周辺で、また全市的に視野を広げて、どうしても不足している施設が出張所機能ということに、我が党は疑問を持つからです。

H21、22年当時、人口増加を修正し、新設は2小1中ではなく、1小1中と変更して以降、いまでは、新設は2小2中となり、17の小学校中6校、つまり35%が過大規模校となる事態です。市有地活用策を決めた2年前には、実施していなかった人口推計は変更され、あと10年以上は人口増が続くとしています。2年前の市有地活用で決定したのはあくまでも方向性であって、個別具体化するはこの議案が最終となります。児童館新設、福祉会館などの交流機能を有した施設、子ども図書館の移転、乳幼児の健診、増加する児童生徒で負荷がかかる学校環境への対応等々、市民ニーズの高まりに的確にこたえる施設利活用すべきだと考えます。

反対理由の2つ目に、ショッピングセンター内の出張所は、完全バリアフリーで、大量の駐車場を有する施設であり、そこからの移転となることで、駐車場利用をはじめ、期日前投票における利用のしやすさなど市民サービスが後退しかねません。保健師の窓口を設置するとはいえ、出張所にくる方、全員が必要かと言えばそうではありませんし、必要のない人がワイワイしている状況下では、別室とはいえ人の目もあり、親密な相談もしにくくなります。またいつ来るかわからない妊婦等相談者を待つために、ただでさえ不足している保健師を常置配置することももったいない話です。

我が党は、家賃が無料だった初石公民館から、年間2千万円余もかかるショッピングセンター内への異動の際厳しき指摘し反対しましたし、未来永劫、高い家賃を払い続けていいとは思っていません。人口増が一定落ち着き、都市の構造変化がなくなった時期に、バス交通網の新たな展開も行ったうえで、北口の公共施設へ移動をするという施策展開を求めます。

反対理由の3つ目は、窓口業務における初めての委託化です。ただでさえ、国税庁からマイナンバーを含む個人情報70万件も流出しているさなかに、個人情報の最たる場所を民間へ開放して、市民を本気で守ることができるのか、大いに疑問です。

以上3点を指摘し、議案98号の反対討論を終わります。

続いて第2、議案106号市道路線の認定については全会一致ですので、本来は討論を行いませんが、あえて整理番号1、路線番号24501、大畔地区から西初石5丁目地先に抜ける自転車歩行者専用道路について、賛成討論として大いに指摘を行います。

新設される小・中学校の通学路として、新たに市道路線とし、地権者との交渉事もあり道路整備する前での市道路線の認定です。つまり、しっかりとした道路整備が行われるどうかかわからないもとの、認定をするわけですから、行政において工事管理はもちろんのこと、市教委とも連携し、整備後に児童生徒が安全に利用できるようより一層の注視・監督が必要ですし、今議案はやむを得ないものと考えます。

同時に問題なのは、新設される小学校・中学校の規模からいって十分な幅員を持った

自転車歩行者専用道路なのか…いったいピーク時何人が利用するのか充分質疑で解明されたのでしょうか。少なくとも都市建設委員会で所管される上下水道の整備計画から算出するなど知恵を絞ることができるはずです。

また当初予算では、新設小学校建設関連道路整備事業として5012万4千円が計上されておりますが、区画整理区域内でやれば上下水道の整備も含め不必要な経費です。委員会審査でどこまで詰まった質疑をやったのでしょうか。隣接している住宅街では、野鳥の声しか聴かれなかった場所に、想像を超える児童・生徒の登下校が生まれます。運動会など行事の際には、保護者も通るわけです。しかも西初石小学校及び西初石中学校の学区内を通ります。委員会当日、バスを停車させた周辺の戸建て住宅にもまだまだ小さいお子さんもいましたが、あの子たちは西初石小中学区で、わざわざ学区外変更を見ててもらわなければ新設校には通えないのです。目の前を通る大量のお兄さんお姉さんとは別に、自分は遠く離れた学校へ通う…こんな歪みや児童生徒の通学路の入り混じる事態をつくってしまいます。これらの原因が、新設校の設置場所と学校規模に端を発しているのです。必要に応じて対応しているという言葉では覆い隠せない不都合な真実に、議会がもっと視野を広げて、感性高めて、臨んでいただきたいことを強く求めて議案106号の賛成討論を終わります。